

令和4年度に出荷された体外受精卵産子の枝肉成績報告

はじめに

平素より当団生産の体外受精卵をご利用いただき誠にありがとうございます。当団では、配布した精液・受精卵由来の産子の枝肉成績の収集を日々行っており、当団種雄牛が持つ産肉能力などについて各種数値データを公表することで、現場の皆様の牛群改良や収益増加のための指針となれればと考えております。今回の卵通信ミニでは、令和4年度に東京食肉市場および福岡食肉市場に出荷された当団の体外受精卵産子（IVF産子）の枝肉成績をご報告いたします。

当団IVF産子と全国との比較

令和4年度は去勢592頭、雌51頭、合計643頭のIVF産子の枝肉成績情報を得ることができました。美津照重、愛之国、福之姫の産子が大部分を占め、各々200頭前後の情報が集まりました。（公社）日本食肉格付協会（以下、日格協）からも令和4年度の枝肉格付結果が発表されましたので、当団種雄牛の全国の枝肉成績平均を比較しました（表1）。去勢について比較すると、当団種雄牛IVF産子全体の平均（LIAJ-IVF）は、日格協の格付結果の全国平均と同等の成績を収めたと考えられます。特に福之姫産子は枝肉6形質のうち5形質において全国平均を大きく上回り、枝肉重量は564.6kg、BMS No.は8.8、A5等級の割合は73.1%と非常に良い成績を収めたことがわかりました。また、福之姫は通常精液によるIVFを行っておりますので、41頭分の雌のデータも得られました。雌でも枝肉重量は500kgにせまり、単価は去勢を上回りました。福之姫IVF産子は去勢・雌ともに皆様のご期待に添えたのではないかと存じます。

表1. 令和4年度にと畜された黒毛和種の枝肉に関する各種データの平均値

性別	枝肉重量 (kg)	ロース芯 面積(cm ²)	ばらの厚さ (cm)	皮下脂肪の 厚さ(cm)	歩留 基準値	BMS No.	A5割合 (%)	単価 (円/kg)	売上金額 (千円)	調査 頭数
全国平均*	514.8	68.3	8.4	2.4	75.3	8.5	62.2	-	-	258864
LIAJ_IVF	531.0	68.2	8.5	2.4	75.2	8.3	60.1	2203.8	1173.3	592
美津照重 去勢	511.3	66.7	8.2	2.4	75.0	7.8	49.5	2175.8	1116.6	182
愛之国	526.2	65.2	8.6	2.4	74.9	8.3	65.2	2214.3	1167.9	164
福之姫	564.6	72.4	9.0	2.5	75.5	8.8	73.1	2221.0	1255.6	160
福之姫 雌	495.8	69.2	8.6	2.9	75.4	8.3	61.0	2224.1	1103.3	41

各項目について、赤色が濃いほど値が大きいことを示す。

*（公社）日本食肉格付協会による令和4年度の牛枝肉格付結果から転載。

体外受精卵なら
まだあるよ！



P黒948 福之姫



父：福之姫（IVF産子）
母の父：安福久
性別：去勢
枝肉重量：640kg
ロース芯面積：93 cm²
バラの厚さ：9.4cm
皮下脂肪の厚さ：1.6cm
BMS No.：11
格付：A5
産地、肥育地：北海道

体外受精卵メニューに『福勝鶴 Sort90Y』が新加入

現在家畜バイテクセンターでは福之姫、愛之国、福之鶴を中心として体外受精卵を生産しておりますが、来る10月より体外受精卵の新メニューとして『福勝鶴 Sort90Y』が新たに追加されます。8月に発表された最新のゲノミック育種価（以下、G育種価）では、福勝鶴は枝肉6形質すべてにおいて父の福之姫を超える値となり、枝肉主要3形質に関しては堂々の第1位となりました（表2）。また、G育種価の項目には枝肉6形質だけでなく発育関連形質や脂肪酸組成に関する項目も公表され、より多くの情報を皆様にご利用いただけるようになりました。現在体外受精卵を供給可能な種雄牛のG育種価を表2に記載いたします。表の見方など、G育種価に関するご不明点はお近くの各種雄牛センターへお問い合わせ・ご相談ください。

表2. 令和5年8月発表のG育種価（抜粋）

名号	標準化 G育種価*	枝肉重量 (kg)	ロース芯 面積(c㎡)	バラの厚さ (cm)	皮下脂肪厚 (cm)	歩留 基準値	BMS No.	日齢枝肉重量 (kg/日)	生時体重 (kg)	在胎期間 (日)	MUFA 割合(%)	オレイン酸 割合(%)
福勝鶴	12.106	102.269	23.644	1.294	-0.658	3.298	3.726	0.124	4.912	-2.022	0.816	0.628
福之姫	10.051	79.108	16.395	1.128	0.663	1.310	3.550	0.092	1.247	3.175	0.535	0.321
福之鶴	9.977	19.612	17.553	0.664	-0.226	2.759	4.566	0.030	4.796	1.862	1.319	0.563
美津金幸	4.036	14.531	1.532	0.489	-0.761	1.031	2.302	0.022	0.784	1.322	0.878	1.181
茂晴花	3.647	35.064	8.586	0.208	-0.170	0.995	0.883	0.038	-3.060	-1.035	0.817	1.837
愛之国	3.362	27.317	0.098	0.481	0.858	-0.740	1.738	0.032	-5.166	-0.164	-2.575	-3.217

各項目について、赤色が濃いほど値が大きいことを示す。

* (参考)標準化G育種価=枝重(1):BMS(2):ロース(1)

終わりに

今回の結果より、当団のIVF産子は全国に引けを取らない枝肉成績を収めたことが分かりました。また、美津照重、愛之国、福之姫産子の枝肉成績はG育種価を反映したものとなっており、G育種価の有用性も再確認できました。今年は前年度より供給していた福之鶴のIVF産子が家畜市場に出荷されはじめるので、再来年度は福之鶴IVF産子の枝肉成績をご報告できると存じます。さらに、10月からは父・福之姫を超える能力が期待される福勝鶴が体外受精卵の新メニューとして仲間入りします。今後も当センターでは、優秀な種雄牛の体外受精卵供給や広報誌による優良事例の紹介など、現場の皆様にお喜びいただけるサービスをご提供できるよう努力する所存です。なお一層のお引き立てをいただくと幸いです。

(家畜バイテクセンター、森)



父：福勝鶴 (AI産子)
 母の父：百合白清2
 性別：去勢
 枝肉重量：595kg
 ロース芯面積：104 c㎡
 バラの厚さ：9.1cm
 BMS No.：12
 格付：A5
 (現場後代検定調査牛)